

大学等名	岐阜聖徳学園大学経済情報学部	申請レベル	応用基礎レベル（学部・学科等単位）
教育プログラム名	岐阜聖徳学園大学経済情報学部 数理・データサイエンス・AI教育（応用基礎レベル）プログラム	申請年度	令和 7 年度



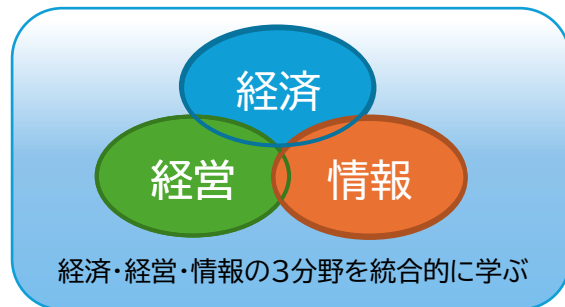
岐阜聖徳学園大学経済情報学部 数理・データサイエンス・AI教育(応用基礎レベル)プログラム

プログラムの目的と身につけられる能力

応用基礎レベル

【目的】数理・データサイエンス・AIの基本的な知識と技能を経済、経営、情報分野に応用し、自らの分野に課題解決するための実践的な能力を身につけた人材を育成する。

【身につけられる能力】AIのモデルやしきみ、またデータ収集・可視化・分析の基礎的な能力を身に付ける。そして、それらを専門領域に活かすことができる。



プログラムを構成する科目

修了要件

必須科目 6 科目・選択科目 2 科目の合計 8 科目 16 単位以上を修得すること

必須科目	選択科目(2 科目)
データサイエンス	共通科目 数理C
AI基礎プログラミングⅠ	学際領域科目 シミュレーション
AI基礎プログラミングⅡ	経済科目 経済統計
データ分析	計量経済学Ⅰ・Ⅱ
AI実践演習Ⅰ	ファイナンス論Ⅰ・Ⅱ
情報と社会	経営科目 マーケティングリサーチ
	経営分析Ⅰ・Ⅱ
	情報科目 情報処理論
	AI実践演習Ⅱ

プログラムの実施体制

改善・進化させるための体制

「経済情報学部教務委員会」にて、カリキュラムの見直しなどの改善を図り、体系的な知識と技能の習得ができるよう検討する。

自己点検・評価を行う体制

「経済情報学部教務委員会」にてシラバスチェックや、プログラムの履修状況・学習成果などを把握する。

プログラムのカリキュラムマップ(赤字は必須科目)

	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
共通・学際領域科目			情報と社会	数理C	シミュレーション	データサイエンス データ分析		
経済科目	経済統計		ファイナンス論Ⅰ	ファイナンス論Ⅱ	計量経済学Ⅰ	計量経済学Ⅱ		
経営科目					経営分析Ⅰ	マーケティングリサーチ	経営分析Ⅱ	
情報科目		AI基礎プログラミングⅠ		情報処理論	AI基礎プログラミングⅡ	AI実践演習Ⅰ	AI実践演習Ⅱ	

参考 リテラシーレベルプログラム(全学で実施)

学年	教育学部	経済情報学部	看護学部	人文学部
3		AI実践演習Ⅰ		
2	データサイエンス (教育活用論)		データサイエンス (DX看護)	データサイエンス (ことば)
データサイエンス基礎				
データサイエンス入門(MDASHリテラシーレベル認定)				
1	ICT基礎	コンピュータ科学基礎	ICT基礎	ICT基礎